

2010年度

科目名	文化財学課題研究(神話伝承学の研究)			
担当教員	辰巳 和弘			
配当	文修1・文博1		コード	25390
開期	通年	講時	火曜日5限	単位数 4
授業テーマ	古代日本の心性			
目的と概要	日本の神話について古代学的視点から考える。特に考古資料のさまざまな「かたち」の背後にある古代人の「こころ」に分け入りつつ、記紀や風土記に伝承される神話の基層を分析し、日本文化の特質や基層を再認識することをめざす。			
成績評価法	随時、レポートを課す(60%)。平常点。			
テキスト				
参考書				
履修に当たっての注意・助言				
講義計画				
1. 文化をみる眼	(1)	考古資料を史料とするには。		
2. "	(2)	考古資料を資料とするには。		
3. 中国文明の移入と倭化	(1)	仙薬「禹余糧」と唐古・鍵遺跡		
4. "	(2)	勾玉の性格		
5. "	(3)	銅鐸と銅鐸絵画		
6. "	(4)	古墳という葬制 (副葬品)		
7. "	(5)	" (前方後円形の墓)		
8. 古代の死生観	(1)	家形の空間と黄泉の国訪問神話		
9. "	(2)	舟葬論争		
10. "	(3)	舟葬観念		
11. "	(4)	大寺山洞穴と洞穴葬		
12. "	(5)	古墳壁画の思想		
13. "	(6)	形象埴輪の世界		
14. "	(7)	古墳と石製品		
15. "	(8)	『万葉集』にみる古代の他界観		
16. 古代の環境と心性	(1)	眼一見えるもの、見えないもの		
17. "	(2)	見る一王権祭儀の基層		
18. "	(3)	出雲大社とその伝承		
19. "	(4)	境界(坂・峠)		
20. "	(5)	山の神話と神奈備		
21. "	(6)	聖なる土と火		
22. "	(7)	宇宙樹とチマタ		
23. "	(8)	水の祭儀と神話		
24. "	(9)	龍・蛇と水		
25. "	(10)	鳥・袖・領巾		
26. "	(11)	地主神と王の狩		
27. "	(12)	神の訪れ		
28. "	(13)	神話の土壌=心を問うこと		
29. "	(14)	古代人と環境		
30. "	(15)	古代人と環境		